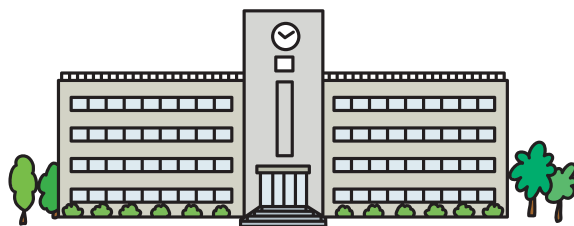


全教事務職員部 結成20周年



運動の未来を語り合いましょう

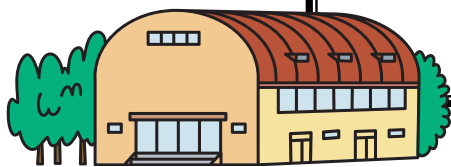
全教事務職員部が結成され20周年を迎えました。私たちはこの間、子どもの学習権を守るとりくみを運動の中心に据え、さまざまな困難な中でも局面を切り開き、学校事務労働の確立と民主的
学校づくり、教育財政の民主的確立運動、賃金・処遇改善、国庫負担堅持・任務論・共同行動の推進など、多くの分野で運動を前進させてきました。

特に、子どもを「貧困と格差」から守り、憲法に保障された「権利としての教育をうけるため」の教育予算増と教育への公的支援充実を求めるとりくみは、全国に先駆けて全教事務職員部が提起したもので、画期的なものです。到達点はまだ不十分ですが、すべての公立・私立高校生の授業料無償化にとどまらず、大学・専門学校
の教育費の漸進的無償にむけた運動の発展を確信しています。

この特別分科会は、全教事務職員部結成20周年を記念し、事務職員部運動の歴史や教訓をふりかえりながら、今後の展望と期待を自由闊達に話し合う分科会です。

ぜひ、多くの方々のご参加をお待ちしています。

特別分科会世話人 天野 豊（大阪）
村上 武（東京）



特別分科会へのお誘い

全国学校事務研岐阜(馬籠)集会「事務職員部運動をふりかえり、未来を語る」